

# 176

2020.12.20

# 長崎郵趣

現  
行  
の  
I  
J  
P  
機  
械  
印  
  
伊  
藤  
純  
英

## インクジェット式和欧文機械印（IJP印）

2020年現在の使用郵便局



新仙台



東京北部



銀座



さいたま新都心



静岡



四日市西



大阪北



山口



博多北

各都府県の地域区分局で使用されているが従来形式の和欧文印を使っている都道府県が多いため、2020年現在使用郵便局のIJP印は上の9局と推定される。長崎県の場合は県央地区の地域区分局である大村局は従来の和欧文印を使用しているが、時刻表示は18-24で固定して午前中はメンテナンスで押印不可。長崎県内の従来形式の和欧文印は長崎中央・長崎北・佐世保・大村の4局。

2007年1月より、東京中央・日本橋・銀座・渋谷の4つの郵便局で、インクジェット式の機械印の使用が始まった。その後東京中央郵便局の集配業務を引き継いだ丸の内支店局が使用したが、現在では廃止。2010年3月より当時の郵便事業晴海支店局で、2015年3月頃よりさいたま新都心局で、2016年2月頃より四日市西局、8月頃より大阪北局で使用が開始された。その後の使用局を含めて現在使用の9局をまとめてみた。初期型から比べるといくつかのタイプに分けられる。

表記内容は和欧文機械印と同じだが、証示部には「圓い線」は一切なく、また抹消部の波線が短い点や、表記形式などが従来の機械印とは全く異なる。但し、現行使用局では従来の消印も同時に使用されているため、必ず新型機械印で押されるとは限らない。